



# 東中だより

## 大切な節目に、新たな一歩を。

暖かな春の日差しに、校内の梅の花も一斉に咲き始め、桜のつぼみも膨らみ始めました。この様なうらかな春の吉日、小諸市立小諸東中学校の入学式が行われ、多くの御来賓の皆様のご臨席を賜る中で無事、男子96名、女子116名、合計212名の新入生を迎えることができました。入学式後の始業式では、校長先生から次のように1学期大切にしたいことについてのお話がありました。



新1年生212名を迎えて、全校生徒686名で平成29年度がスタートしました。学年も変わり、それぞれが新たな気持ちで、この日を迎えたことと思います。新年度、そして1学期の始めの日ということで、話をさせていただきます。

さて、「松竹梅」と言って、日本人は松・竹・梅を大切に考えています。梅は本校の校章ですし、松は本校のあるこの場所は、校歌にあるように唐松の丘ということもあり、今までに話をしたこともありますが、今日は、竹に関わっての話です。



＜高見澤正裕 校長先生＞

竹は、梅や松とは違って、しなやかな幹をもっています。嵐や大雪で折れたりすることもあります。大抵の風や雪では折れることはなく、幹を曲げながら耐え、力強く生きていきます。これは、竹の特性によるのですが、その特性の中で、竹には節があることが、このしなやかさと強さのもとであると言う人もいます。節をつくることの必要性和大切さを言っているのでしょう。

私たちも、生きていく中で節目が必要ではないでしょうか。様々な経験を重ねていく中で、今までの自分をしっかりと見つめ、新たな気持ちで次への一歩を踏み出していく。それが人生の節目となるのです。新年度、そして1学期の始まりは、節目にする最高の時だと思います。2・3年生の皆さんには、3学期の終わりに、しっかりとまとめをしようという話をしましたが、1年生の皆さんも、小学校を卒業するにあたり、小学生としてのまとめをしてきたことと思います。

そのまとめを基盤として、新しい一歩を踏み出しましょう。この節目は、自分自身を成長させる大切な時であり、自分自身を変えていくチャンスでもあります。今までの自分になかったもの、できなかったこと。そういったことに向かって挑戦していくこともよいでしょう。今まで積み重ねてきたものを、より確実に自分のものとしていくこともよいでしょう。ただ、時間が流れていくのを待つのではなく、この機会を節目とし、中学生として成長していくことを期待します。

## 1 学期始業式生徒代表の言葉



### 2 年 生 の 目 標 2 年

1年生の時の自分は、反省点と頑張ったことがそれぞれあります。まず、反省点は学習面です。家庭学習では、出された宿題をしっかりとやって提出することが出来ました。しかし、授業では、先生の話聞いていなかったことがあったり、発言をあまり出来なかった事が反省点です。頑張ったことは、部活動です。部活動は男子バスケットボール部に所属し、学年の責任者を務めました。そこで、準備や練習、試合の応援を頑張りました。その中で1番頑張ったことは、練習です。一つ一つの練習に真剣に取り組み、声を出さず場面では、しっかりと声を出して頑張りました。今日からぼくたちは2年生になりました。2年生として、1年生の頃の反省をふまえて、学習面では、授業中に黙ってノートをとっているだけでなく授業にしっかりと参加したいです。ぼくのクラスは、発言が少ないので積極的に発言や質問をしていき、先生の話もしっかり聞きたいです。家庭学習では、テストであまり良い点が取れないことがあるので、1年生の時のことを続け、更に予習や復習に力を入れ、テスト勉強にもしっかりと取り組みたいです。部活動では、先輩や先生の話もしっかり聞いて動き、試合では、試合に出ている仲間が、「絶対に負けられない」と思うような応援をし、先輩たちが、1回でも多く試合が出来るように頑張りたいです。自分達は、準備や練習をしっかりと、先輩たちに、「後輩たちなら絶対に自分達より上に行ってくれる」と思われるように頑張っていきたいです。そして2年生となり、後輩が入学してきたので、1年生に「こんな先輩になりたい」と思ってもらえるような姿を見せていきたいです。2年生の皆さん、後輩たちに「自分達のようにになりたい」と思われるような先輩になれるように頑張りましょう。以上の目標に向かって強い意志をもって今年1年生生活していきたいです。

### 私 の 1 学 期 の 目 標 3 年

私は、この1学期は、とても大切な時期だと考えています。一つ一つの活動の中で私が全力を出していきたいと思っていることを三つ考えました。一つ目は受験生としてのよい学習のスタートをきること。二つ目は、中学校生活最大のイベントである修学旅行で、クラス、学年が良い思い出をつくれるよう活動すること。三つ目は部活動での三年間を集大成することです。受験生としてのよい学習のスタートをきるために、私は一つ一つのテストに向け、丁寧に学習していきたいと思っています。五月の終わりには、中間テストがあります。また、部活動の大会シーズンに重なって、期末テストがあります。どちらも、進路に大きく関わるので、毎日の学習を大切に、しっかりと取り組んでいきたいです。次に、中学校生活の最大のイベント、修学旅行です。私は、班の統率係になりました。みんなが楽しく過ごし、良い思い出をつくれるよう、係として気を配りたいです。また、小諸東中学校の生徒として、恥ずかしくない行動をし、有意義な修学旅行にしたいと思っています。最後に部活動についてです。今回の大会は、入学から三年間、努力し続けてきた成果を出す大会です。私は女子バレーボール部に所属しています。今、私たち女子バレー部は、佐久大会、東信大会で良い結果を出せるように日々練習を重ねています。この大会で私は、悔いの残らないように、全力でやり遂げたいと思っています。そして仲間や先生方、家族に感謝を忘れず、愛されるバレー部を貫き通したいと思っています。どれも私にとって、とても大切なことです。気を抜かず丁寧にしっかりと取り組むことを意識して、1学期を過ごしたいと思っています。

## お知らせ と お 願 い



今年度も例年と同様に落ち着いた厳粛な雰囲気の中、入学式・始業式が行われました。今年度の1年生は、昨年度同様6クラス編制となりました。全校では、1クラス減の23学級、686名の佐久地域有数の大規模校です。

今月は、家庭訪問・修学旅行と大きな行事が続き、月末には第1回授業参観日・PTA総会が予定されています。

今年度も全職員が協力して東中生徒の健やかな成長のため、全力を尽くしたいと考えております。

保護者の皆様には昨年度に引き続き、温かなご支援とご協力をよろしくお願い致します。

小諸市立小諸東中学校

\* ご意見、ご要望、お問い合わせなどは、下記までお寄せ下さい。

(教頭：岡村 聡・中澤隆一)

TEL 22-0595

Fax 23-6142